

## 平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 グローバルダイニング

コード番号 7625 URL <http://global-dining.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 長谷川 耕造

問合せ先責任者 (役職名) 執行役本部センターリーダー兼財務経 理グループリーダー (氏名) 添田 裕一郎

TEL 03-5469-3223

四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	11,247	—	54	—	136	—	12	—
20年12月期第3四半期	12,283	△2.2	116	△57.0	△94	△156.6	△231	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年12月期第3四半期	1.37	—
20年12月期第3四半期	△32.54	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
21年12月期第3四半期	10,471	—	5,680	—	54.0	562.78
20年12月期	11,181	—	5,357	—	47.8	752.02

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 5,652百万円 20年12月期 5,342百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
20年12月期	—	—	—	5.00	5.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,712	△4.6	343	25.0	455	—	287	—	29.90

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年12月期第3四半期 10,052,600株 20年12月期 7,111,400株

② 期末自己株式数 21年12月期第3四半期 7,815株 20年12月期 7,593株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年12月期第3四半期 9,456,627株 20年12月期第3四半期 7,103,907株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の外食業界は、厳しい世界経済の環境の中、消費者の生活防衛意識や節約志向の高まりがより顕著となりました。

こうしたなか、当社グループは、今後も続くと思われる厳しい環境下においても持続的な収益成長を可能とする事業基盤の確立を目指し、当社グループの成長を支える優秀な人材の登用や教育システムの整備、不振店・新店の業績向上、価格の見直し、メニューの改善、徹底したコストの削減などに積極的に取り組んでまいりました。

また、当第3四半期連結累計期間において、3月に東京都豊島区に「表参道シュークリング」の第2号店と「デカダンス ドュ ショコラ “トゥレジュール”」の2店舗を、6月に中華人民共和国マカオ特別行政区に大型フードコート、8月に東京都世田谷区にイタリアンレストラン「カフェ ラ・ボエム桜新町」をそれぞれオープンいたしました。

以上により、当第3四半期連結累計期間末の総店舗数は67店舗となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は、112億47百万円（前年同期比8.4%減）となりました。売上高をコンセプト（営業形態）別にみると「ラ・ボエム」は33億24百万円（同9.1%減）、「ゼスト」は11億46百万円（同4.9%減）、「モンスーンカフェ」は26億75百万円（同9.9%減）、「権八」は21億1百万円（同20.3%減）、「ディナーレストラン」は6億59百万円（同6.7%減）、「フードコロシウム」は8億40百万円（同4.0%増）、「その他」は4億98百万円（同66.4%増）となりました。既存店売上高につきましては、前年同期比6.0%の減収となりました。

利益につきましては、営業利益54百万円（前年同期比53.2%減）、経常利益は1億36百万円（前年同期は経常損失94百万円）、四半期純利益は12百万円（前年同期は四半期純損失2億31百万円）となりました。

なお、前年同期比につきましては、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して7億10百万円減少し、104億71百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して5億59百万円減少し、12億71百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が4億20百万円、売掛金が97百万円、原材料及び貯蔵品が23百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して1億51百万円減少し、92億円となりました。主な変動要因は、建物及び構築物が68百万円、リース資産が13百万円それぞれ増加した一方で、マカオのフードコート開店等に伴い、建設仮勘定が1億58百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して6億42百万円減少し、34億1百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金が2億10百万円、未払費用1億96百万円、1年以内返済予定長期借入金が1億41百万円、未払法人税等1億15百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して3億89百万円減少し、13億89百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が4億円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して3億22百万円増加し、56億80百万円となりました。主な変動要因は、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2億50百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が1億65百万円減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1億19百万円減少し、4億円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益1億33百万円、減価償却費4億69百万円、為替差益1億10百万円、売上債権の減少97百万円、法人税等の納付1億73百万円などにより、営業活動により得られた資金は、2億63百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出3億83百万円、定期預金への預入による支出6億20百万円、定期預金の払い戻しによる収入9億20百万円などにより、投資活動による資金は、98百万円のマイナスとなりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金 2 億10百万円の減少及び、長期借入金の返済による支出10億10百万円それぞれ減少した一方で、株式の発行による収入 4 億97百万円、長期借入れによる収入 4 億69百万円の増加などにより、財務活動による資金は、2 億85百万円のマイナスとなりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年12月期の連結業績予想につきましては、概ね想定した範囲内の実績で推移いたしましたので、前回発表時(平成21年4月28日)の予想から変更はありません。

なおこの予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、異なる場合があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

①固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定する方法によっております。

②繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当する事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(四半期財務諸表に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(棚卸資産の評価に関する会計基準の適用)

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これによる損益へ与える影響はありません。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用)

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号)を適用しております。これによる損益へ与える影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

当第3四半期連結会計期間より新たに対象取引が発生したことに伴い、平成19年3月30日改正の「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。これによる損益へ与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440,190	860,613
受取手形及び売掛金	357,724	454,914
原材料及び貯蔵品	213,386	236,986
前払費用	146,425	163,645
繰延税金資産	41,317	61,120
その他	72,180	52,960
流動資産合計	1,271,225	1,830,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,865,695	10,494,768
減価償却累計額	△5,965,146	△5,658,553
減損損失累計額	△1,189,367	△1,193,824
建物及び構築物(純額)	3,711,181	3,642,390
車両運搬具	10,126	10,188
減価償却累計額	△9,925	△9,933
車両運搬具(純額)	200	255
工具、器具及び備品	2,052,501	2,046,858
減価償却累計額	△1,644,951	△1,617,602
減損損失累計額	△30,353	△30,740
工具、器具及び備品(純額)	377,196	398,515
土地	2,947,922	2,957,335
リース資産	14,082	—
減価償却累計額	△609	—
リース資産(純額)	13,473	—
建設仮勘定	19,362	177,974
有形固定資産合計	7,069,336	7,176,471
無形固定資産		
電話加入権	10,575	10,575
ソフトウェア	67,115	69,591
ソフトウェア仮勘定	—	1,186
その他	541	602
無形固定資産合計	78,231	81,955
投資その他の資産		
投資有価証券	9,264	10,551
長期前払費用	15,769	21,022
繰延税金資産	263,823	298,211
差入保証金	1,763,653	1,763,064
投資その他の資産合計	2,052,510	2,092,850
固定資産合計	9,200,079	9,351,276
資産合計	10,471,304	11,181,518

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	551,100	563,451
短期借入金	850,000	1,060,000
1年内返済予定の長期借入金	1,114,975	1,256,512
リース債務	3,130	—
未払金	157,556	173,437
未払費用	522,690	719,496
預り金	27,188	31,019
未払法人税等	26,019	141,151
未払消費税等	43,633	82,877
その他	105,185	16,107
流動負債合計	3,401,480	4,044,053
固定負債		
長期借入金	1,332,933	1,733,000
リース債務	11,435	—
退職給付引当金	27,944	30,484
店舗閉鎖損失引当金	17,500	16,000
固定負債合計	1,389,813	1,779,484
負債合計	4,791,294	5,823,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,472,118	1,222,116
資本剰余金	2,127,118	1,877,116
利益剰余金	2,446,748	2,469,347
自己株式	△9,682	△9,645
株主資本合計	6,036,302	5,558,935
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,287	4,051
為替換算調整勘定	△386,620	△220,759
評価・換算差額等合計	△383,332	△216,708
新株予約権	27,040	15,753
純資産合計	5,680,010	5,357,980
負債純資産合計	10,471,304	11,181,518

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
売上高	11,247,621
売上原価	10,219,593
売上総利益	1,028,027
販売費及び一般管理費	
信販手数料	97,624
役員報酬	43,050
給料及び手当	496,240
賞与	11,121
地代家賃	36,653
その他	288,877
販売費及び一般管理費合計	973,566
営業利益	54,461
営業外収益	
受取利息	336
為替差益	110,168
その他	24,668
営業外収益合計	135,173
営業外費用	
支払利息	41,882
株式交付費	2,702
その他	8,142
営業外費用合計	52,726
経常利益	136,908
特別利益	
訴訟和解金	30,671
受取保険金	8,377
特別利益合計	39,049
特別損失	
固定資産除却損	19,387
店舗閉鎖損失	22,998
特別損失合計	42,386
税金等調整前四半期純利益	133,571
法人税、住民税及び事業税	65,936
法人税等調整額	54,715
法人税等合計	120,651
四半期純利益	12,920

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	133,571
減価償却費	469,661
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,539
受取利息及び受取配当金	△432
支払利息	41,882
為替差損益(△は益)	△110,168
株式交付費	2,702
固定資産除却損	20,820
売上債権の増減額(△は増加)	97,136
たな卸資産の増減額(△は増加)	23,465
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,196
その他	△182,522
小計	481,379
利息及び配当金の受取額	432
利息の支払額	△43,874
法人税等の支払額	△173,993
営業活動によるキャッシュ・フロー	263,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△383,454
定期預金の預入による支出	△620,176
定期預金の払戻による収入	920,877
差入保証金の差入による支出	△3,180
差入保証金の回収による収入	3,375
その他	△15,834
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△210,000
長期借入れによる収入	469,000
長期借入金の返済による支出	△1,010,602
配当金の支払額	△30,948
リース債務の返済による支出	△219
株式の発行による収入	497,301
自己株式の取得による支出	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	△285,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△119,722
現金及び現金同等物の期首残高	519,905
現金及び現金同等物の四半期末残高	400,183



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

**【事業の種類別セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

事業の種類別セグメント情報は、すべての事業がレストラン経営を主とする飲食事業であるため記載を省略しております。

**【所在地別セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

**【海外売上高】**

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年1月29日の取締役会において第三者割当てによる新株式発行の決議をおこない、払込期日である平成21年2月13日までに払込が完了しました。この結果、資本金、資本剰余金がそれぞれ2億50百万円ずつ増加し、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が14億72百万円、資本剰余金が21億27百万円となっております。

## 「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	12,283,105	100.0
II 売上原価	11,165,915	90.9
売上総利益	1,117,190	9.1
III 販売費及び一般管理費	1,000,741	8.1
営業利益	116,448	0.9
IV 営業外収益		
1. 受取利息	6,478	
2. その他	45,393	
営業外収益合計	51,871	0.4
V 営業外費用		
1. 支払利息	64,477	
2. 為替差損	193,404	
3. その他	5,294	
営業外費用合計	263,176	2.1
経常損失	△94,855	△0.8
VI 特別損失		
1. 調停和解金	4,000	
特別損失合計	4,000	0.0
税金等調整前四半期純損失(△)	△98,855	△0.8
法人税、住民税及び事業税	67,273	0.5
法人税等調整額	65,060	0.5
四半期純損失(△)	△231,190	△1.9

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△98,855
減価償却費	523,112
退職給付引当金の増減額	△1,596
受取利息及び受取配当金	△6,612
支払利息	64,477
為替差損益	193,404
売上債権の増減額	141,610
たな卸資産の増減額	60,155
仕入債務の増減額	△112,401
その他	△65,948
小計	697,344
利息及び配当金の受取額	8,394
利息の支払額	△68,109
法人税等の支払額	△241,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	395,762
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△935,956
定期預金の払戻による収入	1,300,536
有形固定資産の取得による支出	△359,967
保証金の差入による支出	△92,330
その他	△18,559
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,277
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金増減額	400,000
長期借入れによる収入	370,000
長期借入金の返済による支出	△1,214,036
自己株式の取得による支出	△45
配当金の支払額	△34,929
財務活動によるキャッシュ・フロー	△479,011
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△7,429
<b>V 現金及び現金同等物の減少額(△)</b>	△196,956
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	525,815
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	328,859